



立科町議会議長
滝沢 寿美雄

New year 2013 新春を

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては希望に満ちた輝かしい新春を迎えられましたことをお慶び申し上げますとともに、日頃から議会活動に対する深いご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。立科町議会も二年が過ぎ、折り返しを迎えた訳でありまして、益々議会活動の充実を図っていく所存でありますので、よろしくご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

さて、昨年の十二月の衆議院選挙では、立科町から国会議員が誕生しました。大変おめでとうございます。これからは、地域の為、国民の為に頑張ってください、よりよい国づくりに力を発揮して頂きたいと思っております。

また、政権が替わり、これからどんな国になっていくのか、しっかりと見届けていかなければなりません。

立科町議会もますます拍車がかかるであろう地方分権に向けて、議会改革を進めているところであります。一般質問の改革、議会報告会などを開催してまいりました。また、この三月の定例議会からは予算特別委員会を設け、議員全員で予算の審議をする予定になっており、所轄の予算だけではなく全体を通しての予算認識を持つと、進めているところであります。

今後、行政側との調整が必要ではありますが、夜間議会なども行ってまいりたいと考えております。

まだまだ、議会改革と言うには程遠い訳であります。町民の皆様目に見える議会を目指しまして、議会改革特別委員会を立ち上げ、様々な検討をしていくつもりでありますので、応援の程よろしくお願いいたします。

日本の経済状況はもとより地方経済も大変厳しい状況に置かれており、このような経済情勢の中、我が国は、少子・高齢化の進展、人口減少時代の到来という大きな社会構造の転換期を迎えております。

福祉・医療・教育・環境など様々な分野で課題に直面しており、地方自治体においても厳しい財政状況のもと、福祉施策の充実、地域経済の活性化、資源循環型社会の構築など地域に即した特色ある町づくりが求められております。

町民の皆様が将来に「夢と希望」がもて、立科町に生まれ育つたことに喜びと誇りを感じていただける町づくりに、町行政と共に力強く推進していかなければならないと、決意を新たにしているところであります。

常日頃から、町民の意思を把握する事は当然の事でありまして、開かれた議会運営に努め、町民の皆様の信頼と負託に応えられるよう議員一同、議会活動に全

力を傾注して参る所存であります。終わりに、今年一年が立科町にとりまして、素晴らしい年でありますと同時に、町民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます、新年のあいさつといたします。

